

令和 8 年度徳山高専編入学試験

出題の意図

検査科目 「数学」

1. 方程式と不等式の問題である。与えられた式を整理し、方程式と不等式の解を適切に導出する能力をみる。
2. ベクトルの問題である。平面上の点と直線を題材とし、平面上の点や、点と直線の距離を適切に表現する能力をみる。
3. 三角関数の問題である。三角関数を含む方程式・不等式を題材とし、三角関数の性質や加法定理を用いた計算を適切に行う能力をみる。
4. 指数・対数の問題である。対数を含む方程式や不等式を題材とし、指数・対数の計算を適切に行う能力をみる。
5. 微分に関する問題である。3 次関数の極大値・極小値を題材とし、微分によって得られる条件式を適切に整理する能力をみる。
6. 積分に関する問題である。いわゆる 1/6 公式を題材とし、基礎的な積分計算を行う能力をみる。